



陽風園だより

No. 106

令和4年
7月発行
春秋冬

夏

■ もくじ

P2 各施設近況報告

P6 就任のご挨拶

P7 令和3年度事業報告及び決算状況

P8 感謝録・ボランティア掲示板

仁・愛・心 時代とともに 地域とともに



養護老人ホーム 向陽苑 崎浦

新 新型コロナウイルス感染予防をしながら、4月に園内散策として敷地内の満開の桜を鑑賞しました。

5月には、鶴来にある獅子吼高原へ久しぶりのドライブに出掛けることができました。

獅子ワールド館では、巨大で迫力ある獅子の展示物に皆さん驚かれています。晴天にも恵まれ獅子吼高原を眺めながら、マイナスイオンを浴びてリフレッシュできたようです。

また、6月15日(水)に体験型行事として『うちわ作り』に挑戦しました。

市販のうちに沢山の装飾をされる方、シンプルに飾り付けされる方など思い思いの装飾をされ、世界に一つだけのMyうちわを完成させ、とても楽しまれました。

初めての試みでしたが、今年のおつ～いあつ～い夏もこのオリジナルMyうちわで凌げそうです。



養護老人ホーム 向陽苑 木曳野

今 年度、向陽苑木曳野は開設10周年を迎えました。施設全体でお祝いの気持ちを高めて秋の記念事業を迎えられるよう盛り上げていきます。

春、毎年恒例のお花見は天候に恵まれ、満開の桜の中で楽しむことができました。スタンプラリー方式でのラジオ体操も多くの方にご参加いただきました。ここ数年、遠方に行くことを控えていましたが、5月に「めぐみ白山」へドライブに行き、「久しぶりで嬉しい、楽しかった」など喜ばれる声が聞かれました。

また、昨年度から引き続き、腸活を意識した活動を取り入れています。毎月の喫茶メニューの“甘酒”は毎回好評です。

今後も新型コロナウイルス感染症の予防をしながら様々な工夫を凝らし、入所者の皆さんが楽しめる行事の計画や、日々のかかわりを通じて、健康的な生活を維持できるよう支援してまいります。



特別養護老人ホーム 万陽苑

☐ ロナ禍における施設内での楽しみをより高めるため、また、中庭の有効活用の一環として、野菜づくりに取り組んでいます。昨年よりイチゴの栽培を開始し、今年もまた収穫の時期を迎えました。

現在、トマトやきゅうり、おくら、ゴーヤなどの夏野菜を栽培中で、頼もしい「先生」として、農業経験がある利用者の方々にご指導いただきながら、日々励んでおります。

収穫した野菜や果物はもちろん利用者の皆様と美味しくいただいております。



特別養護老人ホーム 第二万陽苑

☐ ロナ禍で地域交流がなかなか難しい中…今年も北陸学院大学短期大学部の学生の方々『花の日』に大きな花束を抱えて訪問してくださいました。利用者の皆様に直接お渡しいただくことはできませんでしたが、頂戴した素敵な花束をお披露目致しました。

大きくカラフルな花束に歓声が上がります。「こんな大きな花束もらったことないわ」「あら重いね～」「きれいやわ～」と一瞬で笑顔になります。

北陸学院大学短期大学部の学生の方々には、秋にも収穫感謝祭として訪問していただき交流を深めているところです。

また、利用者の皆様と学生さんたちが直接お会いいただき、交流できる日を楽しみにしております。



特別養護老人ホーム 第三万陽苑

7月1日は第三万陽苑の開設記念日です。29周年を迎えた今年、距離を保ちながらもみんなで楽しめる行事を、と色々企画しました。新採、異動職員によるクイズ大会や獅子舞、今大流行中のきつねダンス、そして金沢市民は誰もが踊れる「若い力」など、利用者の皆様と職員と一緒に参加出来るものを意識しました。また大きなスクリーンに画像を映し出し、距離があっても目で十分に楽しめるようにしました。

1階、2階とフロア別で、午前と午後に分けての開催のため、例年より規模は縮小されていますが、利用者の皆様と職員がゆっくりと関わられたことにより、終始温かい雰囲気ですぐに進行されました。

来年30周年を迎えるにあたり、利用者の皆様の生活環境の整備もさることながら、余暇活動の更なる充実にも取り組んでいきたいと思っております。



陽風園地域福祉プラザ

陽風園デイサービスセンター、陽風園木越デイサービスセンターでは、「楽しい」「美味しい」と感じられる活動を通して、免疫力向上、身体機能維持、認知症予防等、健康に生活を送るための様々な取り組みを行っています。

春、陽風園デイサービスセンターでは、「作って食べようお花見喫茶」を開催しました。食パンの上に餡子やきな粉、生クリームにフルーツをトッピングしてサランラップに包み巻き巻き、、、甘くておいしい、おまけに可愛いと大好評でした。

陽風園木越デイサービスセンターでは、広々としたテラスを活用し、温かな日差しと爽やかな風を感じながら「お花見弁当ランチ」をいただきました。「あ～幸せ。」という言葉も聞かれ、楽しい一時を過ごしていただけたご様子です。また、5月から「一人一鉢自分だけの朝顔」をテーマにプランターに種を蒔きました。毎日水をあげて花が咲くのを楽しみに待っています。

今後も、コロナ感染症防止の対策を行いながら、利用者の皆様が元気に笑顔になれる行事を企画していきたいと思えます。



救護施設 三陽ホーム

4月に入り、ご家族限定での窓越し面会再開となっております。コロナウイルス感染者はゴールデンウィーク後、減少傾向にはありますが、依然3桁台となっており、職員、利用者とも気を緩めず感染予防に努めています。

さて、三陽ホームでは社会貢献活動の一環として、地域の皆様に盆花の配布を行っています。今年も配布できるよう畑に種苗を植えました。現在、菊、グラジオオラス、アスター、ケイトウとも順調に育成しています。担当職員が代わったこともあり、手探りで園芸作業ではありますが、お盆に向け綺麗な花を咲かせられるよう世話したいと思います。



▲4月 アスター



▲4月 菊



▲6月 菊、百日草



▲6月 アスター、グラジオス

障害者支援施設 **ハビリポート若葉・若竹**

ハビリポート若葉・若竹では、コロナ禍で色々なご不便をお願いしているなか、少しでも楽しい時間を過ごしていただこうと、季節の行事の他にも皆さまのニーズに沿った様々な企画を随時開催しています。今回はその中でも特に評判の良かった2つをご紹介します。

まずは5月に行われた「お菓子のつかみ取り」です。片手でつかんだ分のお菓子が食べられるという企画で、箱の中は外から見えないようになっており、何が出るかは取ってからの楽しみ！キラキラした表情で慎重につかむ姿がとても印象的でした。

2つ目は6月に開催した「パンバイキング」です。あんパン・焼きそばパン・チョコルネなど、焼き立てのパン約10種類がずらりと並び、その中から好きなパンを2つ選んでいただきました。「美味しい！おやつに好きなパンを食べられるなんて夢のよう！」といった会話が飛び交うほど大好評でした。バイキングは雰囲気楽しさや自身で選択する喜びがあり、食欲増進にもつながりますね。

今後も皆さまと一緒に楽しい企画を考え、実施していきたいと思います。



就労継続支援B型 **あけぼの作業所**

6月になり、梅干しの仕込みを始めました。

まず梅のヘタを取り除き、塩漬けを行います。一つ一つ取り除くのはなかなか根気の要る作業ですが、利用者の皆様は慣れた手つきで素早くかつ丁寧にヘタ取りを行ってくれています。

その後、灰汁抜きしたシソを加えて梅酢に漬け込み、7月の天気の良い日に天日干しを行い、完成となります。

昔ながらの、酸っぱさに特徴がある梅干しというイメージです。癖になる美味しさということで、リピーターの方もたくさんいらっしゃいます。

あけぼの作業所、いきいきギャラリー（安江町）、ほがらか村（野田店）でお買い求めいただけますので、よろしくお願いいたします。



認定こども園 **みずきこども園**

毎日暑い日が続いていますが、みずきこども園の子ども達は元気いっぱいです。晴れている日はもちろん雨の日も雪の日も一年を通して子ども達は園庭が大好き！です。園庭での戸外遊びは、虫などの生き物に触れ、泥や砂の感触を楽しみ、季節の植物や野菜のお世話を通して生長を観察し友だちと喜び合い、クッキングも行います。自分達でお世話した野菜の味は格別で苦手な野菜も一口で食べれちゃうこともあります。

先日、みんなの大好きな園庭に日除けが一つ追加され計6枚になりました。今年も猛暑が予想され熱中症が心配されますが、これで夏の遊びの準備も整い安心しました。

今年は、3年ぶりに保護者の方を対象として園の行事、夕涼み会を行う予定です。年長児の子ども達は、保護者の方に太鼓演奏を観てもらおうことを楽しみに毎日練習に励んでいます。最初は自信がない様子も見られましたが、保育教諭や友だちと励まし合いみんなでひとつの演奏を披露しようと心を合わせる姿にはさすが年長児の頼もしさを感じます。当日はみんなの願いが届き夏の夜空に素敵な音色が響き、皆様の元にも届きますように。



greet

就任のご挨拶



三陽ホーム 施設長
中山 隆

4月から三陽ホームの施設長を務めて頂いております。救護施設の業務に初めて携わることになり、併せて、施設長という重責を任され身が引き締まる思いであります。

三陽ホームは現在の建物が建てられて早や40年が経過し、今まさに陽風園整備計画での計画が進行中であり、入所者がより快適で安全・安心して生活できる環境を目指し取り組んでおります。

生活保護法が昭和25年に施行されてから、時代の流れや

生活環境の変容によって、変化に伴う対応が差し迫っているなか、柔軟な施設運営を求められる時代でもありますので様々な課題と向き合いながら地域のニーズに応え、社会におけるセーフティネットとしての役割を果たしていかなければと考えております。

また、コロナ禍における失業や離職など経済環境の悪化から、需要の高まりも予想され、社会情勢による問題を抱えた生活困窮者のニーズにも対応を求められる時代でもあります。

今後も社会動向を注視しながら、入所者一人ひとりが笑顔溢れる暮らしを実現できるよう努めて参りますので、ご指導ご鞭撻の程よろしく申し上げます。



あけぼの作業所 施設長
垣内 光子

この4月に、陽風園生活支援センターから、あけぼの作業所に異動となりました。ようやく、利用者の方の名前と顔を覚えることができ、一人ひとりに声を掛けられるようになりました。

異動して2か月、あけぼの作業所の利用者の作業の様子を見て、某会社の菓子箱の箱折りの工程を複数の方が担当し、作業として工賃をもらい仕事をしている。生活する中で、自分が手にして購入する際、商品が届くまでどれだけの人の手を介しているのかさえ、日頃、考える機会はなく、その商品を利用者が真剣に向き合って製品として納めるために仕事をしている姿を見て、丁寧な仕事や、高い作業能力に驚かされました。また、職員は個々の能力

に合わせた声かけや仕事の進め方で、能力プラスαの仕事量を設定し達成したことを充分誉めてあげることで、利用者が笑顔になる。その笑顔は自信に繋がっているのだと思います。

あけぼの作業所は、現在、改築計画が進んでいます。就労継続支援B型事業所は働くことへの支援だけでなく、利用者の居場所としてのニーズにも支援や配慮が必要になってきています。誰もが役割を持ち、お互いが配慮し存在を認め合い、その人らしい生活を送ることができるような社会としていくことが求められています。今後、多様な特性をもつ利用者が、地域で「働く」「居場所」を支えるため、利用者一人ひとりが、役割を持ち、自分自身の存在に対して自信を持つことを支えていける作業所を目指して、職員と共に努力していきたいと思っております。

皆様方のご指導のほどよろしくお願い致します。

令和3年4月1日から令和4年3月31日までの期間における事業実績を、次のとおり報告します。

総合的な取り組み

社会福祉事業の目的及び令和3年度事業計画の基本方針に基づき、福祉サービスの利用者が尊厳を守りながら自立した生活を営むことができるよう支援を行うとともに、利用者の心身や生活の質が向上し、福祉の増進が図られるよう、園の基本理念である「仁愛の精神」に則った「私たちの信条」のもと、ニーズに即した適切なサービスの提供に努めました。また、新型コロナウイルス感染症への的確な対応を図るなど、安全・安心な施設の運営に全力を尽くしました。

重点事業の達成状況

I 福祉サービスの充実

1 高齢者福祉に関する事業

- ① 高齢者虐待防止の推進（介護保険関係施設） 達成
- ② 定員増によるサービス利用者の拡充（木越デイ） 達成
- ③ 快適な排泄ケアの実践（特養3施設） 達成
- ④ 専門スタッフによるリハビリテーション機能の強化（特養3施設） 達成

2 生活保護に関する事業

- ① 居宅生活訓練事業の機能強化（三陽ホーム） 達成
- ② 循環型セーフティネット機能の構築（三陽ホーム） 達成
- ③ 緊急一時入所室（セーフティールーム）の有効活用（三陽ホーム） 達成

3 障害者支援に関する事業

- ① 市との連携による緊急時受入機能等の強化（ハビリポート若葉・若竹） 達成
- ② ガーデンテラスの有効活用（ハビリポート若葉・若竹） 達成
- ③ インターネット販売の拡充（あけぼの作業所） 達成

4 児童に関する事業

- ① 親子の安心と信頼を築くための保護者の支援（みずきこども園） 達成
- ② 「非認知的能力」向上プログラムの充実（みずきこども園） 達成
- ③ 異年齢間交流保育の推進（みずきこども園） 達成
- ④ ネイチャースクール（自然体験学習）の充実（みずきこども園） 達成

5 施設全般に関する事業

- ① 事故検証委員会によるリスクマネジメントの強化（事務局） 達成
- ② 福祉用具の活用による抱え上げない介護の実践（入居施設） 達成
- ③ 口腔ケア等の充実（入居施設） 達成
- ④ 利用者リスク（転倒・誤薬・誤嚥）をゼロにするための対応の強化（入居施設） 達成
- ⑤ エピソードカンファレンスの実施（全施設） 達成
- ⑥ 認知症ケアメソッド「ユマニチュード」の実施（入居施設） 達成

II 生活環境の向上

1 本園第二期改築整備に関する事業

- ① 三陽ホーム・あけぼの作業所の整備に係る基本計画の実施 達成

2 施設整備に関する事業

- ① みずきこども園の分園整備に係る実施設計及び建設工事の実施 達成
- ② 向陽苑崎浦のホール等改修工事 達成
- ③ 第三万陽苑の高圧ケーブル取替工事 達成
- ④ ハビリポート若葉・若竹の調理室改修工事 達成
- ⑤ 第二万陽苑の居室等改修工事 達成

3 生活環境に関する事業

- ① 入居施設における標準型車いす（調整機能付き車いす）の導入（対象施設） 達成
- ② 介護用高機能ベッドの導入（対象施設） 達成

III 社会との絆の構築

1 地域との交流・連携に関する事業

- ① 各種行事を通じた地域との交流（陽風観桜会、サマーナイトフェスティバル、陽風園フェスタ） 中止
- ② 施設の地域解放（全施設） 中止
- ③ 福祉カルチャースクールの充実（事務局） 中止

2 非常災害時の応援体制に関する事業

- ① 地域合同避難所運営訓練（HUG）の実施（事務局） 中止
- ② 地域合同非常食調理会の実施（事務局） 中止

3 社会貢献に関する事業

- ① ドライブレコーダーの活用による安全運転の推進（対象施設） 達成
- ② 地域見守り活動（内川スクールサポート隊）の実施 達成
- ③ 第三万陽苑、ハビリポート若葉・若竹 達成
- ④ 地域巡回防犯活動（ながらパトロール）の実施（陽風園デイ、木越デイ） 達成
- ⑤ エコキャップ運動への参加（全施設） 達成
- ⑥ 地域清掃活動（クリーン作戦）の実施（対象施設） 達成

IV 事業基盤の強化

1 業務の効率化に関する事業

- ① 調理員の施設兼務による給食業務体制の強化（対象施設） 達成
- ② 施設外持ち出し端末PCの活用（対象施設） 達成
- ③ 利用者予定システムの活用（対象施設） 達成

2 人材の育成に関する事業

- ① 陽風園 1on1 ミーティングの実施（対象施設） 達成
- ② OJTの実施（対象施設） 達成
- ③ 陽風園キャリアパス研修の実施（事務局） 達成
- ④ 専門職資格の取得支援（事務局） 達成

3 資金の健全化に関する事業

- ① 改築整備資金の積立（事務局） 達成
- ② 償還資金の積立（事務局） 達成

4 新型コロナウイルス感染症への対応

- ① 新型コロナウイルス感染症対策本部等の機能の強化（事務局） 達成
- ② 消耗品等の備蓄及び備品等の整備（全施設） 達成
- ③ 施設内における換気機能等の整備（全施設） 達成
- ④ ズーニングのための更衣室等の改修（第二万陽苑） 達成

V 諸課題への対応

1 委員会の設置

- ① 福祉施設情報統合システム等検討委員会 達成
- ② ICT委員会 達成
- ③ 社会貢献活動推進委員会 達成

2 プロジェクトチームの設置

- ① 創立150周年記念事業推進プロジェクト 達成
- ② 三陽ホーム改築構想検討プロジェクト 達成
- ③ あけぼの作業所改築構想検討プロジェクト 達成
- ④ 利用者乗車時安全対策プロジェクト 達成
- ⑤ 調理業務検討プロジェクト 達成
- ⑥ 人材確保・育成プログラム検討プロジェクト 達成

3 ワーキングチームの設置

- ① 特定相談支援事業検討ワーキング 達成
- ② 報酬検討ワーキング 達成
- ③ 介護技術創造ワーキング 達成

決算報告（概略）

資金収支計算書

(単位:円)

勘定科目	金額
当期資金収支差額合計	△151,909,926
前期末支払資金残高	1,903,419,390
当期末支払資金残高	1,751,509,464

事業活動計算書

(単位:円)

勘定科目	金額
当期活動増減差額	△26,017,135
前期繰越活動増減差額	5,606,863,837
当期末繰越活動増減差額	5,580,846,702
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	100,100,000
その他の積立金積立額	329,200,000
次期繰越活動増減差額	5,351,746,702

貸借対照表

勘定科目		金額	勘定科目		金額
流動資産		1,970,387,217	流動負債		566,822,134
固定資産		10,521,975,488	固定負債		1,539,898,105
基本財産		8,882,857,174	負債合計		2,106,720,239
土地		1,496,662,278	基本金		1,550,912,684
建物		7,386,194,896	国庫補助金等特別積立金		2,323,739,080
その他の固定資産		1,639,118,314	その他の積立金		1,159,244,000
			次期繰越活動増減差額		5,351,746,702
資産合計		12,492,362,705	純資産合計		10,385,642,466
			負債及び純資産合計		12,492,362,705

※これらの詳細については、法人HPの情報開示にてご覧いただけます。

<https://www.yofuen.com/disclosure/>

感謝録 4月～6月

◆ ボランティアの部

● 北陸学院大学短期大学部 花の日訪問

◆ 寄付物品の部

● 丹羽 正彦 ● 窪田 馨 ● 梅畑由加有
● 匿名1名

◆ 寄付金の部

● シオタニ株式会社 塩谷真一郎
● 匿名9名 　　ご厚意ありがとうございました。

◎ 施設開放〈本園研修室等〉

三口新町婦人会
三口新町東町会

◎ 実習・体験

金沢福祉専門学校（介護実習Ⅱ） 　　　　　（万陽1名）
金沢医療センター附属金沢看護学校（看護実習）
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（第三20名）
金沢医療センター附属金沢看護学校（在宅看護論実習）
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（プラザ25名）

◎ 社会貢献活動

崎浦クリーン作戦 　　　　　　　　　　　　　（本園）
南小立野小学校ふれ愛リサイクル 　　　　　（本園）
内川スクールサポート隊 　　　　　　　　　（第三・ハビリ）
内川小中学校リサイクル活動 　　　　　　　（第二・第三・ハビリ）

volunteer message board
ボランティア
掲示板

第二万陽苑



北陸学院大学
短期大学部
花の日訪問



第三万陽苑



新型コロナウイルス（COVID-19）の感染予防対策につきまして、陽風園の対応や各施設の対応状況は、別途ホームページ（<https://www.yofuen.com/>）で公表させていただいておりますので、そちらをご確認ください。

